

學生左傾思想對究策案

於東京

丹野金吾生

日十二月十日七和昭

承前は無政府的な此の腐敗を常識を以て單に、分析し切つて居る。現生産社するだけでさえも、結論とし、其して又金融寡頭政治して必ずそこに一つの欠陥治下にある此の失業全盛時即ち「階級闘争」と云ふ時代の社會を熟視するならば機を見出しえる事は容易なをして又其れ相當なる判断業ではあるまいか、例へばを下すならば、吾々には少日々の新聞日々の雑誌は皆歎をマルキシズムが對象とし、陥は先づ第一に「階級闘争」を示し、過程を詳かにし結果くみせざるを得ないではなを教へて呉れるでないか。いか、斯るブルジョア社會即ちブルジョア社會の欠陥は必然的にブルジョア社會によって居る限りマルキシズム批評は必要に思はれるが如きは、吾々に「階級闘争」の原因を示すには、或る事實を基礎として正當なるものと立てられて居るのである。

(四)

磐新歌壇

小山田滋選

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

有志四百餘名が會同

青沼、伏見新舊町長歡送迎清宴

けふ平町樂樂館の盛況

後任其人を得て退讓

在職十四年間を顧みて

伏見舊町長の挨拶

不徳の身幸にして福島縣町

村長會、全國町村長會政務

調査員の職に在り、また縣

地方に重きを置かれたるは

助役として就任以來在任は之の機會に於て永久に記

後十四ヶ年、不穏の致す處念すべき處を除して、茲に記

何等町政の伸展に資せず却

往々之を阻害したるもの

確信を以てその職を去る事萬七千有餘名、

酒井助役の開辟について井上縣議送迎の辭を述べ、それより伏見舊、青沼

新町長の左記挨拶であつて開宴、盛會裡に二時半散會した

後任其人を得て退讓

在職十四年間を顧みて

伏見舊町長の挨拶

不徳の身幸にして福島縣町

村長會、全國町村長會政務

調査員の職に在り、また縣

地方に重きを置かれたるは

助役として就任以來在任は之の機會に於て永久に記

後十四ヶ年、不穏の致す處念すべき處を除して、茲に記

何等町政の伸展に資せず却

往々之を阻害したるもの

確信を以てその職を去る事萬七千有餘名、

酒井助役の開辟について井上縣議送迎の辭を述べ、それより伏見舊、青沼

新町長の左記挨拶であつて開宴、盛會裡に二時半散會した

洲田藤一

行尉(信)

○龍江

チ。ハル

の一夜

(續)

對面の挨拶が交はれた

△三階の氏のルームに

を纏つた一見、那人そつぱ

りな繁村氏が見えられた

初の大きな商取引をするのだ

そのため思ふ様に貨車を動か

し促して行き度い念願であ

る。

△草野。二千二百圓で來

月上旬竣工の見込み△勿

来。五千圓で増築決定目

下縣補助申請中△平。二

千三百圓で増築決定目

下縣補助申請中△平。二

千三百圓で増築決定目